



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月6日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 9966 URL <http://www.fujikyu-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 佐藤 哲雄 TEL 052-774-1181
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の業績（平成25年7月1日～平成25年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	4,985	1.5	△148	—	△148	—	△141	—
25年6月期第1四半期	4,910	△1.0	△99	—	△97	—	△104	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	△33.70	—
25年6月期第1四半期	△24.95	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第1四半期	16,892	12,044	71.3
25年6月期	16,657	12,227	73.4

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 12,044百万円 25年6月期 12,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	20.00	—	10.00	30.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期（予想）	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年6月期の業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,265	6.2	202	—	209	945.0	18	—	4.28
通期	23,513	5.2	1,087	4.0	1,099	3.3	440	—	104.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年6月期1Q	5,505,000株	25年6月期	5,505,000株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	1,300,283株	25年6月期	1,300,283株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年6月期1Q	4,204,717株	25年6月期1Q	4,204,801株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
事業部門別・商品区分別売上高等の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では手芸専門店「クラフトハートトーカー」7店舗(うち4店舗は中・小型店舗)、「クラフトワールド」1店舗、「クラフトパーク」1店舗及び生活雑貨専門店「サントレーム」2店舗の合計11店舗を開設し、退店では「クラフトハートトーカー」1店舗、「クラフトワールド」1店舗及び「サントレーム」1店舗の合計3店舗を実施しました。この結果、当第1四半期会計期間末の総店舗数は前事業年度末比8店舗純増の468店舗となりました。また、当第1四半期累計期間に沖縄県へ出店したことにより、全都道府県への出店を達成しました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店では、店舗内ソーイングスクール開講店舗を前事業年度末比11店舗純増の137店舗に拡大しましたほか、出張講習会等による既存講習会の活性化を図り、「教えること」で売上を伸ばせる仕組みの構築に取り組みました。商品面は、衣料品・生活雑貨の商品拡充を推し進めましたほか、財布、ポーチやバッグの手作り用金、オリジナルハンブ生地等を集約した売り場「がまぐちFACTORY」を全店舗で展開するなど、提案力の強化を図りました。生活雑貨専門店では、キャンペーンやギフト提案による販売強化を図りましたほか、バースデーメンバーやメルマガ会員獲得等による販売促進策を推進しました。商品面は、夏物のUV衣料品が好調に推移しました。当部門の売上高は、商品区分別では、手芸用品及び生活雑貨は前年同四半期を下回りましたものの、生地、和洋裁服飾品及び衣料品が前年同四半期を上回りました結果、47億72百万円(前年同四半期比1.4%増)となりました。

通信販売部門につきましては、手芸用品及び生活雑貨のネット通販サイトでは、アクセス数の増加策を継続的に実施するとともに、出店先の電子モールの販売促進策に連動したセール企画等を推し進めました。当部門の売上高は、商品区分別では、衣料品は前年同四半期を下回りましたものの、手芸用品及び和洋裁服飾品は前年同四半期を上回りました結果、2億円(前年同四半期比5.1%増)となりました。

その他の部門は主に不動産賃貸収入であり、売上高は12百万円(前年同四半期比0.3%増)となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、前第2四半期以降の新規出店による店舗数の増加により、売上高は49億85百万円(前年同四半期比1.5%増)と増収になりました。利益面では、雑貨・生地を中心とした夏物見切処分販売等による売上総利益率の前年同四半期比1.0ポイントの低下、販売費及び一般管理費の増加により、営業損失は1億48百万円(前年同四半期99百万円の営業損失)、経常損失は1億48百万円(前年同四半期97百万円の経常損失)、四半期純損失は1億41百万円(前年同四半期1億4百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億34百万円増加し、168億92百万円となりました。流動資産は2億69百万円増加し、固定資産は34百万円減少しております。流動資産の増加は、主にその他に含まれております営業未収入金が1億22百万円減少しましたものの、商品が3億8百万円増加したことによるものであり、固定資産の減少は、主に差入保証金が59百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ4億17百万円増加し、48億48百万円となりました。流動負債は4億6百万円増加し、固定負債は11百万円増加しております。流動負債の増加は、主にその他に含まれております未払金が95百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が4億17百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億83百万円減少し、120億44百万円となりました。主に利益剰余金が1億83百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、第2四半期以降につきましても手芸専門店の新規出店、店舗内ソーイングスクールの開講、手芸講習会の拡充とともに、衣料品・生活雑貨の販売強化、商品力の強化等の重点施策に注力してまいります。現時点におきましては、平成25年8月7日に発表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,235	3,477,416
受取手形及び売掛金	125,852	117,006
商品	6,230,660	6,539,655
貯蔵品	425	75
未収還付法人税等	157,247	157,247
その他	1,039,142	934,037
貸倒引当金	△1,873	△1,493
流動資産合計	10,954,692	11,223,946
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	866,682	883,986
土地	1,518,142	1,518,142
リース資産(純額)	738,453	747,408
その他(純額)	91,830	87,818
有形固定資産合計	3,215,108	3,237,355
無形固定資産		
	84,245	87,999
投資その他の資産		
差入保証金	2,094,852	2,035,137
その他	308,762	308,192
投資その他の資産合計	2,403,615	2,343,329
固定資産合計	5,702,969	5,668,685
資産合計	16,657,662	16,892,632

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,737,308	2,155,118
リース債務	234,132	241,875
未払法人税等	48,060	46,513
未払消費税等	30,621	34,604
賞与引当金	38,203	114,610
ポイント引当金	145,969	147,340
資産除去債務	9,689	5,011
その他	806,194	711,341
流動負債合計	3,050,179	3,456,415
固定負債		
リース債務	515,849	517,926
役員退職慰労引当金	190,977	194,428
資産除去債務	320,012	328,617
その他	353,042	350,654
固定負債合計	1,379,880	1,391,626
負債合計	4,430,060	4,848,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	2,526,080
利益剰余金	9,787,589	9,603,833
自己株式	△2,470,726	△2,470,726
株主資本合計	12,218,793	12,035,037
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,808	9,552
評価・換算差額等合計	8,808	9,552
純資産合計	12,227,601	12,044,590
負債純資産合計	16,657,662	16,892,632

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,910,972	4,985,785
売上原価	1,890,092	1,969,685
売上総利益	3,020,880	3,016,099
販売費及び一般管理費	3,120,831	3,164,552
営業損失(△)	△99,951	△148,452
営業外収益		
受取利息	470	723
受取配当金	24	31
協賛金収入	1,423	—
受取手数料	1,918	2,065
その他	2,278	1,765
営業外収益合計	6,115	4,585
営業外費用		
支払利息	3,031	3,835
減価償却費	380	356
その他	507	162
営業外費用合計	3,919	4,353
経常損失(△)	△97,755	△148,220
特別損失		
固定資産除却損	1,075	540
減損損失	8,704	1,502
店舗閉鎖損失	2,150	1,712
特別損失合計	11,930	3,755
税引前四半期純損失(△)	△109,685	△151,975
法人税、住民税及び事業税	33,801	36,868
法人税等調整額	△38,565	△47,135
法人税等合計	△4,764	△10,267
四半期純損失(△)	△104,921	△141,708

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

事業部門別・商品区分別売上高等の状況

① 事業部門別売上状況

区分	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)		(参考)前事業年度 (平成25年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	4,707,701	95.9	4,772,678	95.7	21,371,946	95.6
通信販売部門	191,062	3.9	200,858	4.0	932,282	4.2
その他の部門	12,209	0.2	12,248	0.3	48,908	0.2
合計	4,910,972	100.0	4,985,785	100.0	22,353,137	100.0

(注) 1 「その他の部門」は、主に不動産賃貸収入であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品区分別売上状況

区分	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)		(参考)前事業年度 (平成25年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
毛糸	190,042	3.9	190,440	3.8	1,464,433	6.5
手芸用品	1,502,777	30.6	1,452,082	29.1	6,070,133	27.2
生地	1,171,304	23.8	1,219,656	24.5	5,295,468	23.7
和洋裁服飾品	1,390,278	28.3	1,443,724	29.0	6,227,140	27.9
衣料品	120,834	2.5	151,947	3.0	693,524	3.1
生活雑貨	405,468	8.3	370,296	7.4	1,785,446	8.0
その他	130,267	2.6	157,637	3.2	816,991	3.6
合計	4,910,972	100.0	4,985,785	100.0	22,353,137	100.0

(注) 1 「その他」は、主に会員制による入会金の収入であります。

2 和洋裁服飾品の区分には、ミシンが含まれております。

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 業態別店舗数の状況

区分	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)			当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)			(参考)前事業年度 (平成25年6月期)		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートーカイ	6	2	356	7	1	390	44	12	384
クラフトワールド	—	—	2	1	1	2	—	—	2
クラフトパーク	2	1	40	1	—	41	6	5	40
クラフトループ	—	—	5	—	—	5	1	1	5
サントレーム	—	—	29	2	1	30	2	2	29
合計	8	3	432	11	3	468	53	20	460

(注) 「クラフトハートーカイ」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は手芸・クラフト専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。